

商大野球部からの快挙

ドラフト決定の瞬間…  
その時の心境は!?



創刊号

# 商大OTOME記者NEWS

岩貞選手・西宮選手に  
OTOME記者が突撃取材



# スポーツと学業を両立させる。 ストイックに取り組んだ二人の考え方とは。

## Profile

商学科4年 西宮 悠介  
東北楽天ゴールデンイーグルスより  
ドラフト5位指名で入団決定。

## Profile

商学科4年 岩貞 祐太  
阪神タイガースよりドラフト  
1位指名で入団決定。

商大OTOME記者が突撃取材!

2013年11月、私たちOTOME記者は岩貞選手、西宮選手を取材してきました。今回の取材では、2名の選手がどのようにして野球と学業の両立を図ってきたのか、だれもが気になっていたその秘訣を伺いました。しかし、二人の回答はとっても意外なもので、二人はそんなに苦ではなかったというのです。テスト前は勉強会を開くなど、学業にも専念できる環境を工夫して作っていたとのことです。(渡邊)

**越水** 野球の練習や試合と学業を両立させたこと、本当に素晴らしいことですね。ものすごく大変だったのではないのでしょうか？なにか心掛けていたことなどがあれば教えてください。

**岩貞選手** まずは単位を落とさないように学業に取り組んでいました。その反面、野球にも支障をきたさないように両立を図っていました。

**西宮選手** 私の場合は、どちらかというと野球だけではなく、学生活を送っていました。例えば、試験の前は野球部の皆で協力して勉強をしましたね。

さすが！...とりたいところですが、私たちOTOME記者も記者クラブ活動と学業を両立させなければならぬ身。私たちもお二人にならって精力的に活動したいと思います。余談ですが、栄養補給が重要な食べ盛りの二人に、学食の魅力について聞いてみました。

**越水** 学食を利用した感想をお聞かせください。

**岩貞選手** 価格以上のボリュームで満足しています。ちょうどいい量だと思うので運動部の皆さんもぜひ使ってほしいです。

**西宮選手** 私はもつとご飯の量を増やしてもらいたいか。(笑)



# 商大の誇りは 人とのつながりを感じられるところ。



## ドラフト指名決定時の それぞれの思い

**越水** 指名が決まった、その時の心境はどのようなものでしたか？  
**岩貞** 決まった当初は実感がほとんどありませんでした。ところが、周りからの祝福を受けるにつれ、段々と阪神の球団に入団を果たすと自覚と責任に対する思いが湧き始めました。

**西宮** 自分は、名前が呼ばれるまでの間、不安でいっぱいでした。自分の名前を呼ばれた時も実感がなく、監督に頭を叩かれそこで初めて自分の名前が呼ばれた事に気付く、嬉しさや安堵に変わったのを覚えています。今は球団の一員になるといって、強い意思と責任を抱いています。  
**越水** スポーツ選手として普段どんな生活を送っているのでしょうか？  
**岩貞** 体重の維持を心掛けていました。試合の後は、体重が減っていました。試合の後、体重が減らないよう気をつけています。

**西宮** 休憩時間にはでカロリーメイト等の健康補助食品で補食するようにしています。また、時にはお菓子も摂りますよ。

## 二人の素顔に迫る！ 野球以外の興味について 聞いてみました。

**越水** 野球の他に何か趣味があれば、教えてください。  
**岩貞** 映画鑑賞、音楽鑑賞。映画は一人で観に行く事もあるし、友人と観に行く事もあります。最近観た映画は『風立ちぬ』です。  
**西宮** 自分はゲームです。最近では、モンハン等をプレイしています。

※やつぱり野球が一番好きということだとおもいますが、二人とも少し迷いつつ答えてくださいました。質問に丁寧に答えてくれた二人に感謝です！

**越水** 最後に、商大の誇れるところってどこだと思いますか？

**岩貞** 商大は生徒数が比較的多くはないこと、教授や他の学生とも距離感がなく、アットホームな環境であることです。

**西宮** いっぱいあります！一番の誇りは学生と教授だけでなく、人との繋がりを感じられるところです。



取材への協力、ありがとうございました。